

報道関係者各位

約90%が「泡の良質感」を実感^{※1} - 独自の「マイクロ美容泡」技術を採用

SENKA - 進化をとげた「“新”パーフェクトホイップ」

2月22日（水）誕生！

“素肌の魅力を引き出す” 洗顔は新たなステージへ

株式会社ファイントウデイ（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO 小森哲郎）が展開するリーズナブルで高性能なスキンケアブランド「SENKA」は、14年連続売上 No.1^{※2}を誇る「パーフェクトホイップ」が、この度、汚れ落ちだけでなく、肌のキメまで整える「マイクロ美容泡」技術を採用。「洗うたび、肌触りつるつるのまっさらすっぴん」に仕上げることを目指した洗顔料シリーズへと進化。ブランド誕生から20年にわたる研究を結実させ、2023年2月22日より全国にて順次発売いたします。



【ポイント】

進化をとげた「“新”パーフェクトホイップ」 - “習慣をかえることなく、いつもの洗顔で「キメ細やかな肌」へと導きます

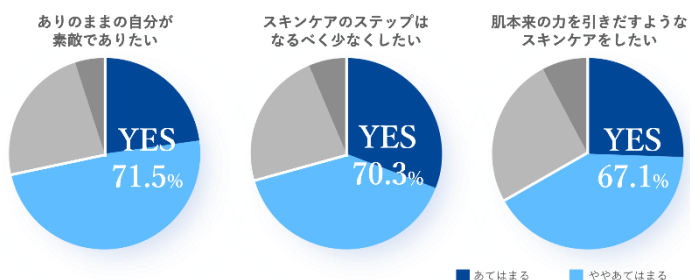
- SENKA パーフェクトホイップが、ブランド誕生から20年の研究を結実 - 「マイクロ美容泡」へと進化をとげ2月22日（水）誕生
- 独自調査^{※3}で浮き彫りになった洗顔料の現在地
 - 8割以上^{※4}が洗顔はスキンケアに含まないと回答、ただし理想の洗顔料に求めるスキンケア効果…ギャップが浮き彫りに
 - リーズナブルな洗顔料ユーザーの約7割が理想の洗顔に出会えていないという事実。洗顔料への期待値は「汚れを落とすこと」で、金額を費やして得られるプラスの効果は“スキンケア”に期待…^{※5}
- シリーズのヒーローアイテム「パーフェクトホイップ a」、進化のカギは SENKA 史上^{※6}「最小の粒度」「最強の泡膜^{※7}」「抱え込み構造」のトリプルアプローチ。独自の泡テクノロジーで届きにくかった毛穴やキメのすき間の汚れを吸着
- 使用した9割以上が「泡もちのよさ」「泡の密度の高さ・細かさ」など「マイクロ美容泡」の高い質感に納得^{※1}

洗顔を新たなステージへ - 「日々の汚れを落とす」その先にある洗顔料の価値

肌の専門家として 2003 年に誕生した「SENKA」には、“肌のくすみとともにココロのくすみも同時に晴らしていく。まっさらに、そして前向きに”という想いが込められています。ブランド誕生から 20 年、生活者の皆さまの日常に寄り添うスキンケアブランドとして「日々の汚れを落とす」その先にある価値をお届けすべく研究を重ねてきました。価格帯を問わずスキンケア市場が飽和状態ともいえる中、14 年連続で売上 No.1^{※2}の SENKA に突き付けられた「洗顔はスキンケアにあらず」という生活者の皆さまの価値観。その概念を新たにすべく、20 年の研究の成果を結実させたのが今回の「マイクロ美容泡」です。

スキンケアでは「素」「本質」が重要視 - エssenシャル消費の潮流が美容業界にも

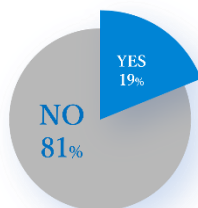
2020 年を境に、ライフスタイルの変化が加速し、美容に対する意識や行動も大きく変わったと言われています。「自分にとって本当に大切な物事を選択する消費」として、「エssenシャル消費」への意識が高まり、素や本質と同時に、精神的な心地よさを大切にする傾向も。SENKA が独自に行った調査^{※3}でも、20 代～40 代の女性約 7 割が「自身の素や本質をより大切にしたい」という意識へと変化し、また取捨選択、厳選することへの関心と共に、「素」を活かしたスキンケアへの意識が高まっていることがわかりました。^{※8}



洗顔料の現在地 - リーズナブル価格帯の洗顔料ユーザーが抱える理想とのギャップ

スキンケアへの新たな意識の高まりが見える中、スキンケアの入り口としても位置付けられる洗顔料、実は 8 割以上がスキンケアアイテムとしてみなしていないとの事実が明らかになりました。^{※4}

洗顔料をスキンケアと意識している



スキンケアアイテム	洗顔料
・ 肌を整え、プラスの効果と共に、肌状態をキープしてくれるもの マイナスからプラスの肌へ	・ 汚れを落とすもの マイナスからゼロの肌へ

一方で洗顔はスキンケアではないとしながらも、“理想の洗顔料”として「汚れ落ちに加え、素肌のコンディションを整えてくれるもの」とスキンケア要素を求める声も多数聞かれました。また、そんな“理想の洗顔料”に出会っているか、という問いに対しては 3,001 円以上の高価格帯のユーザーの 7 割近くが、「出会っている」と回答した反面、1,500 円以下のリーズナブルな洗顔料ユーザーは 7 割以上が“理想の洗顔料”に「出会っていない」ことが判明。^{※5} そこには、洗顔料への期待はあくまでも「汚れを落とすこと」で、金額を費やすことで得られるプラスの効果は洗顔料には追い求めない、という姿勢がうかがえます。

「汚れを落とす」その先にある価値にこだわり、生活者の皆さまの毎日に寄り添うことで洗顔市場をリードしてきた SENKA だからこそ出来ること - 2023 年春に誕生するのは、独自の泡テクノロジー「マイクロ美容泡」で「汚れ落ちだけでなく、肌のキメまで整える」“新”パーフェクトホイップシリーズ。いつもの洗顔を、新たなステージへと導きます。

HEROアイテム - 3大進化を遂げた青の「パーフェクトホイップa」

【商品概要】

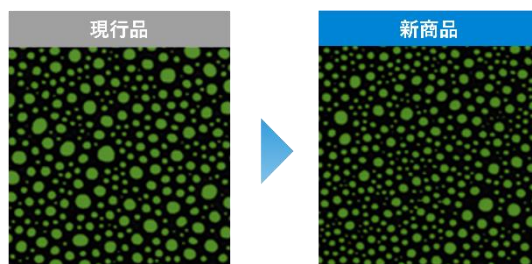
商品名： センカ パーフェクトホイップ a
発売日： 2023 年 2 月 22 日* (* 2 月 22 日より順次展開を開始)
容量： 120g
価格： オープン価格

【商品特長】

いつもの洗顔で、キメ細やかに整う肌へ - パーフェクトホイップ^a独自の泡テクノロジー「マイクロ美容泡」の3大進化^{※9}

◆ SENKA史上^{※6}「最小の粒度^{※10}」：12%のサイズダウンを実現

細かなキメのすき間や毛穴にどこまでも入り込み、汚れを落とすことにこだわり続けてきた SENKA が実現したのは、一粒一粒の泡のサイズを小さくすること。従来の泡と比較して、約 12%のサイズダウンを叶えました。ただ粒度を細かくするのではなく、泡立てやすいペースト状を保ちながら「最小」を実現するのが SENKA 独自の泡テクノロジーの特徴です。(泡分析特殊機器による画像)



12%のサイズダウンにより、同面積の中により多くの泡を抱え込めるように

◆ SENKA史上^{※6}「最強の泡膜^{※7}」：泡持ちが2.4倍^{※11}に

泡のサイズと共に重要な役割を果たすのが「泡の強さ」、気泡を包む「泡膜」です。この泡膜が弱いと破れ、隣り合う泡と結合を繰り返すため、最小の粒度を保つためにも重要な役割を果たします。1,000 回以上に及ぶ試作の中で、ベストな活性剤の相性をとらえ、「泡持ち」が 2.4 倍に。洗顔中も密度の高い泡をキープできることで、クッション泡で摩擦ダメージまでも軽減します。

泡膜強化で泡持ちが2.4倍に



◆ 美容成分「抱え込み構造」

SENKA 史上「最小」「最強」により、泡の密度が高まることで、より多くの美容成分を泡のすき間に抱え込むことが可能に。肌のみずみずしさを奪わず、透明感のある肌をキープする「自然由来シルクエッセンス^{※12}」や、保湿成分である「Wヒアルロン酸^{※13}」を配合したマイクロ美容泡でいつもの洗顔できめ細やかな肌へと導きます。

《最初に使用した時の泡質評価》

◆ 9割以上が「泡の密度の高さ・細かさ」「泡持ちのよさ」を実感

実際に「パーフェクトホイップ^a」を使用して行った実感調査^{※1}では、従来の商品と比較して、9割以上の方が「マイクロ美容泡」がもたらす泡の心地よさを実感しました。

より高密度な
細かい泡を感じる



泡持ちがよい



肌のキメを整え、「明るいまっさらすっぴん」に仕上げる洗顔料「パーフェクトホイップ」シリーズ

それぞれ異なる処方、マイクロ美容泡へと進化。

<p>センカ パーフェクトホイップ^a</p> <p>SENKA史上^{※6} 最小で最強の泡テクノロジー採用 密度高い泡が美容成分を抱え込んで 肌へとアプローチ</p> <p>容量 120g</p>	<p>センカ パーフェクトホイップ ホワイトクレイ</p> <p>黒ずみ吸着炭を プラス 皮脂・黒ずみ汚れの吸着力をアップ</p> <p>容量 120g</p>	<p>センカ パーフェクトホイップ コラーゲンin</p> <p>うるおいキープ成分^{※14}を プラス 乾燥小じわを目立たなくする</p> <p>容量 120g</p>	<p>洗顔専科 パーフェクトホイップ アクネケア</p> <p>薬用有効成分配合 大人のニキビ・肌あれ予防 (医薬部外品)</p> <p>容量 120g</p>	<p>センカ パーフェクトホイップ スピーディー</p> <p>より清潔感・透明感 あふれる香りへ</p> <p>容量 150mL</p>
発売日 2月22日				
オープン価格				

- ▼SENKA ブランドサイト：<https://www.hada-senka.com/index.html>
- ▼SENKA 公式 Twitter：https://twitter.com/senka_jp
- ▼SENKA 公式 Instagram：<https://www.instagram.com/senka.jp/>
- ▼ファイントウデイ 企業情報：<https://www.finetoday.com/jp/>

- ※¹ 対象者：22歳～55歳のアジア在住女性 55名/ 調査機関について 時期：2022年6月 場所：タイ 調査会社：SPINCONTROL ASIA Co.Ltd. 方法：アンケート
- ※² インテージ SRI+データ セルフ洗顔市場(ダブルウォッシュ・クレンジング除く) 2009年1月～2022年12月 金額シェア アイテムランキング 14年連続 No.1「センカ パーフェクトホイップ 120g」
- ※³ 調査対象：20～40代女性/ 調査機関：ファイントウデイ/ 調査方法：インターネット調査/ 調査期間：2022年11月18日～11月20日/ 回答者数：600人
- ※⁴ 設問内容：あなたが「スキンケア」として意識して使っているアイテムをお書きください。ブランド名ではなく、「化粧水」「乳液」「クリーム」などのアイテム名でお答えください。いくつでも結構です。(FA、n=114、回答率は600人における割合、※3調査による)
- ※⁵ 設問内容：あなたにとって理想の洗顔料とはどのような洗顔料ですか？とことん汚れを落とす/汚れを落としつつも、素肌をできるだけ自然に美しく見せる/洗うたびに、キメが整う/毛穴の汚れをとるなど、個別の悩みを改善する/汚れを落としつつも、トラブルがおきにくい肌にする、この選択肢の中から一つ選んで回答してください、という問いで選んだ理想の洗顔料に出会えていますか？/選択肢：すでに出会えている、まだ出会えていない (SA、n=586 (内訳：1500円以下 451、1501円以上～3000円以下 95、3001円以上 40。(左記に加え「わからない・自分で買っていない」という回答も加えるとn=600。))、※3調査による)
- ※⁶ SENKA パーフェクトホイップ史上
- ※⁷ SENKA パーフェクトホイップ史上最も泡持ちがよい泡膜のこと
- ※⁸ 設問内容：新型コロナウイルス感染拡大(2020年)以降、あなたの美容意識や行動は変化しましたか 現在のあなたのお気持ちにあてはまるものを一つずつ選んでお答えください。
/選択肢：ありのままの自分が素敵でありたいと思うようになった・またはそう思う気持ちが強くなった ありのままの自分を素敵に表現するおしゃれをしたいと思うようになった・またはそう思う気持ちが強くなった、メイクやファッションよりもボディメイクやスキンケアなど自分自身の本来の力や能力を高めるようなことに関心が高まった、メイクの際は隠すのではなく自分の素肌を生かすメイクを意識するようになった、美肌に対する意識が高くなった、肌本来の力を引き出すようなスキンケアをしたいと思う気持ちが高まったスキンケアのステップはなるべく少くなくしたいと思うようになった
/選択肢：あてはまる、ややあてはまる、あまりあてはまらない、あてはまらない (SA、※3調査による)
- ※⁹ SENKA パーフェクトホイップ a のみ
- ※¹⁰ 泡の大きさのこと
- ※¹¹ 計測方法：泡の上に10円玉を置き、泡がつぶれて10円玉が沈むまでの時間を計測
- ※¹² セリシン、加水分解シルク、グリセリン (保湿)
- ※¹³ アセチルヒアルロン酸 Na、ヒアルロン酸 Na (保湿)
- ※¹⁴ 自然由来シルクエッセンス - セリシン、グリセリン (保湿) / コラーゲン GL - 水溶性コラーゲン、グリセリン (保湿) / Wヒアルロン酸 - アセチルヒアルロン酸 Na、ヒアルロン酸 Na (保湿) / うるおいキープ成分 - 異性化糖、グリセリン (保湿)